

# 令和8年度定期予防接種一覧

令和8年4月1日現在

予防接種名		対象年齢 ※1	標準的な接種年齢 ※2	接種回数		
ロタ ※3	ロタリックス® (1価)	生後6週から24週	1回目は生後14週6日まで に行う。	計2回		
	ロタテック® (5価)	生後6週から32週		計3回		
小児肺炎球菌		2か月以上5歳未満	初回の開始は 生後2か月以上7か月未満	生後2か月以上7か月未満で開始: 計4回 (初回3回・追加1回) 生後7か月以上1歳未満で開始: 計3回 (初回2回・追加1回) 1歳以上2歳未満で開始:計2回 2歳以上5歳未満で開始:計1回		
B型肝炎		1歳未満	生後2か月以上9か月未満	計3回		
五種混合 ・百日咳 ・ジフテリア ・破傷風 ・不活化ポリオ ・ヒブ		生後2か月以上 7歳6か月未満	生後2か月以上1歳未満 初回3回終了後、 12か月以上18か月未満	1期初回 3回 1期追加 1回	計4回	
BCG		1歳未満	生後5か月以上8か月未満	計1回		
MR ・麻しん ・風しん		1歳以上2歳未満		1期 1回	計2回	
		5歳以上7歳未満 (就学前1年間)		2期 1回		
		※MR特例接種：令和9年3月31日までに1回接種 【対象者】 (1期) 令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ (2期) 平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれ				
水痘 ※水痘にかかった人は 対象外		1歳以上3歳未満	1歳以上1歳3か月未満 1回目の接種後 6か月以上12か月未満	1回目 1回 2回目 1回	計2回	
日本脳炎		生後6か月以上 7歳6か月未満	3歳 4歳	1期初回 2回 1期追加 1回	計4回	
		9歳以上13歳未満	9歳	2期 1回		
		※日本脳炎特例接種：20歳未満までに計4回接種				
		【対象者】平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれ				
二種混合 ・ジフテリア ・破傷風		11歳以上13歳未満	11歳	計1回		
ヒトパピローマウイルス 感染症 (HPV) ※4		小学6年生～ 高校1年生相当	中学1年生	計3回 ※1回目の接種を15歳までに受ける 場合：計2回		

## ○注意事項

- ※1 対象年齢とは、定期接種として法律で定められた接種期間です。  
年齢の年齢の考え方は誕生日の前日に1歳年をとると考えます。「〇〇未満」→誕生日の前日まで
- ※2 標準的な接種年齢とは、対象年齢のうち、その病気にかかりやすい年齢を考えて接種をすすめる期間です。
- ※3 ロタウイルスワクチンは、2種類あります。同一の製剤での接種を完了することが原則です。
- ※4 定期予防接種で使用するHPVワクチンは、令和8年度からシルガード (9価) のみになります。
- ※5 接種間隔について、注射生ワクチンから次の注射生ワクチンを受けるまでは27日以上の間隔をおく必要があります。また、同じ種類のワクチンを複数回接種する場合はワクチンごとに接種間隔が異なります。  
注射生ワクチン・・・BCG、MR (麻しん風しん混合)、水痘、おたふくかぜ等

## 【妊婦の方へ】 RSウイルス感染症予防接種

RSウイルス感染症は、乳児期に重症化しやすく、入院が必要となることもある感染症です。  
特に生後間もない赤ちゃんは重症化のリスクが高いとされています。令和8年度から妊婦の方に接種することで  
おなかの赤ちゃんに抗体を移行させ、生後のRSウイルス感染症の重症化を予防するワクチン接種を開始します。

- 対象者 妊娠28週から36週までの妊婦の方
- 接種回数 1回
- 接種方法 医療機関での個別接種